

日時 2007年2月17日（土）12：00～

会場 餃心亭 おゝ乃

・県央福祉会より 事務局移転のご案内 2/27より新事務所に移転します

新住所 三条市田島2-22-28

・重田R I理事より ロータリー章典日本語版の完成及び活用のお知らせ

R I ウェブサイトで入手できます。詳細は事務局にお訊ね下さい

ニコニコボックス： 23日現在累計 765,000円

小林満君 米山奨学生のイリエヴ・ニコラ君、フェブリさんようこそ北クラブへ。心から歓迎いたします。

本間重満君 "

米山キクエ君 "

本間重満君 錦鯉全国品評会東京大会に行ってきました。部門別優勝1点、準優勝2点受賞しました。次の目標は国魚賞です。

米山忠俊君 BOXに協力

相田恒彦君 "

山崎勲君 "

今井克義君 "

横田加代子君 "

米山奨学ボックス：

山本賢君 9回目米山功労者達成です

ロータリー理解月間：

ロータリー情報委員会 山本 賢委員長



今日のスピーチは私の担当でございまして、テーマはロータリー理解推進月間ということでございます。その中で今日は特に米山奨学についてアピールさせていただきたいと思います。

ロータリー米山奨学会事業とは日本で勉強される方の応援団であり、ロータリアンの皆様のご寄附で成り立っています。当ロータリークラブは前年に比べ倍の寄附を行うことを目標にしております。また、2003年7月から累計10万円で米山功労者になれますので、引き続きご協力お願いいたします。

米山奨学とは米山梅吉先生が1952年に国際奉仕について考えたところ、日本に渡って勉学に励む方を支援し、日本人との出会いを通じてお互いに信頼関係を築くことが、これからの世界情勢と日本の置かれている立場を考えると非常に有効ではないかと考えたことが始まりでした。

去年の9月に奨学生の修学旅行のようなものがありました。ニコラ君とはそこでご一緒したことがきっかけで交流が始まりました。ニコラ君はビールが大好きで、また私より彼の方が日本語が上手のようです。そこでニコラ君にスピーチをお願いいたしましたら、快く引受けさせていただきました。六日町から三条まで来ていただき有難うございました。

彼のフルネームはイリエヴ・ニコラ・ゲオルギエヴと申します。住所は南魚沼市国際町で、国際大学で勉強しております。初代学長は外務大臣の大来左武郎氏だったと思いますが、彼はそこで国際関係論を学んでおり、ヨーロッパとアジアとの関係について勉強をされています。国際大学の教師の方々は国際色豊かで世界各国から優れた教授が集まっており、アジア地域でトップランクの評価を得ています。

ブルガリアはトルコ、ルーマニア、ギリシャに囲まれた国です。首都はソフィアです。ニコラ君は祖国を出てから何年も経っていると話していました。ただ今就職活動をしているそうですが、外交官を目指していると伺いました。ニコラ君をお迎えし、またアンドリアニさんもちょうどお出でになっているので、米山奨学事業に関しまして理解を深めていただきたいと存じます。また、今日は奨学生が一生懸命勉学に励んでいる姿を皆様と拝聴したいと思います。よろしくお願ひいたします。

スピーチ 米山奨学生 国際大学在籍 イリエヴ・ニコラさん



R

初めましてブルガリア出身のイリエヴ・ニコラと申します。国際大学で国際関係を勉強しています。今月のテーマはロータリー理解推進月間ですので、今日は私の国際ロータリーの経験をお話しさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

前の大学はアメリカユニバーシティブルガリア校で、関西外国語大学と留学プログラムがあり、私は日本の歴史や文化に興味があり、また空手の稽古をしていたので申込みました。面接試験の時、面接官の一人はロータリアンで、その方に国際ロータリーについて教えていただいて、国際ロータリーの活躍について興味を持つようになりました。結果、合格し留学生として参りました。関西外国語大学で1年間日本の経済、政治、文化の知識を深め、一度帰国しましたがまた日本で勉強したいと思い国際大学に申請し、再び留学することができました。

一昨年の10月に入学し、初めての印象は、勉強と研究に集中できる環境だと思い、留学してよかったですと思いました。国際大学は色々な企業や財団の奨学金制度がありますが、一番興味を持ったのは米山奨学金でした。私もロータリーの活動に参加したいと思い、また、他の奨学金制度と違い、毎月ホストロータリークラブの例会に出席し報告をしなければならない所が良いところだと思いました。

去年の1月に奨学生の面接試験があり、その時は、まだ日本語の能力は不十分でしたが、やさしく質問をしていただいたので、私も落ち着いて答えることができました。しかし、合格するとは思っていなかったので、2月に合格通知が来た時は本当に喜びました。

初めての奨学生総会は5月に新潟市で行われ、世界の各地域から立派な学生が大勢参加しており、